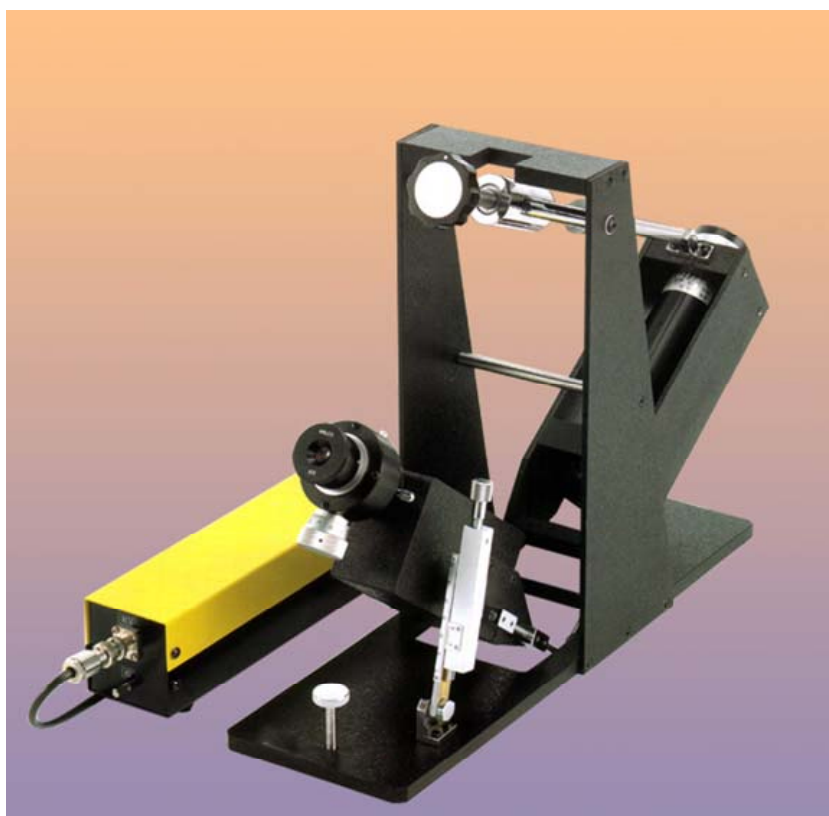


ガラス表面応力計

model: FSM-50

本体標準価格 ¥1,200,000

ガラス表面応力計は化学強化や物理強化されたガラスの表面応力を測定するために開発された装置です。ガラスの表面に沿って光を伝搬させ、光弾性技術により表面の応力やその深さを測定するものです。測定者による誤差が少なく、製品の開発や管理等に優れた機能を発揮するものです。



- ❖ 光源にレーザーを採用しているため、ナトリウムランプでは測定出来ない、ホーロー、七宝、陶磁器釉薬、フロート法によらない板ガラスなどの応力測定も可能
- ❖ 姉妹機として、バイアスコープ型の高感度応力計も用意

仕 様

測定範囲	:0-1500Mpa
測定精度	:±20Mpa
光源	:3mw He-Neガスレーザー
測定対象	:化学強化ガラス、物理強化ガラス
測定形状	:平面 10×10mm以上
測定プリズム	:LAK-10 nd=1.73
光学鏡筒長	:600mm
電源	:AC100V 3A 単相
寸法	:110*350*350mm
重量	:5kg

有限会社 折原製作所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-47-15

TEL 03-3985-9531 FAX 03-3985-9532

<http://www.ori-hara-ss.co.jp> e-mail ori-hara@ori-hara-ss.co.jp